

採点基準 英語

全体の基準

- *原則として次の基準に従うものとする。各問ごとの追加基準がある場合はそちらが優先される。
- ・原則として減点方式により採点する。
- ・各小問は、全体をいくつかの部分に分けて点数を分配する。
- ・部分ごとに、解答が明らかに未完である場合、その部分については点数を与えない。
- ・同一の誤りが複数回ある場合、減点は原則初出の1回のみとする。
- ・誤字・脱字・スペルミスは、1語につき**マイナス1点**。但し、文字の大小の誤り、句読点・コンマ・ピリオドに関する誤り、iやjのドットの欠如は、原則不問とする。

和訳問題 (第1問・第2問) の基準

- *以下の項目に関して、1点から3点の幅で減点する。
- ・単語の誤訳や文脈上不自然な訳は、1つにつき**マイナス1点**を原則とする。但し、意味・構文上大きな誤りは**マイナス2点**とする。訳漏れの場合は単語の種類によって次を原則とする。即ち、**修飾語**は欠如しても意味・構文に影響が少ない場合、**マイナス1点**。**内容語**と**機能語**は欠如すると意味・構文に影響するので、原則**マイナス2点**とする。

単語の種類	誤訳	欠如
修飾語 (限定形容詞・副詞・冠詞・助動詞)	-1	-1
内容語 (名詞・代名詞・動詞・叙述形容詞)	-1	-2
機能語 (従属接続詞・前置詞)	-1	-2

- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳は、単語の誤訳に倣う。文脈の把握ミスによる致命的な誤訳は、1つにつき**マイナス3点**を原則とする。

英作文問題 (第3問・第4問) の基準

- *小問ごとに別記の基準がない場合、以下の項目に関して、1点から3点の幅で減点する。
- ・単語の誤訳・訳漏れは、上記和訳問題に同じ。
- ・イディオム・文法・語法・構文の知識不足による誤訳及び適切性を欠く訳は上記和訳問題に準ずる。また、SOVの語順、従属接続詞や前置詞の後置など致命的な構文上の誤りは、1つにつき、**マイナス3点**を原則とする。

配点表			
大問	配点合計	小問等	配点
1	50	(1)	20
		(2)	15
		(3)	3×5
2	50	(1)	20
		(2)	10
		(3)	20
3	25	—	25
4	25	(1)	6
		(2)	6
		(3)	7
		(4)	6
大問計	150	小問計	150

第1問(1) 配点 20

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
 (2) 以下に言及のない(誤字などの)ミスは1つマイナス1点を原則とする。

第1問(1) 配点 20		
部分①: Henry asked politely how I could possibly be sure of this, given that I had never been to Poland before and had been in the country less than half an hour. 「君がこれまでポーランドに来たことがなく、この国に来て 30 分も経っていないのだから、どうしてそう確信できるんだい？」とヘンリーは丁寧な口調で尋ねてきた。		
要素	配点	各要素の正解例
Henry asked politely how I could possibly be sure of this	2 点	Henry=ヘンリー／アンリ asked=尋ねた politely=丁寧な口調で／丁寧[丁重]に／控え目に how=どうして／どの様にして／なぜ could=できる[できた] possibly=一体／仮にも／ひょっとして be sure of=～を確信する this=そう／これ／このこと／この[その]規則
given that I had never been to Poland before	2 点	given that=～だから／～を考慮して／～を考えると／～とすれば I=君[私] had never been to=～に来た[行った]ことがない Poland=ポーランド before=これまで[以前]／今まで
and had been in the country less than half an hour	2 点	and=そして／また had been=来て[入って]／居る(だけ) in the country=この[その]国に／ポーランドに／ここ[そこ]に less than=～も経っていない／未満 half an hour=30 分
部分②: My response, that I had been watching the Polish drivers and that they all clearly followed this rule, was greeted with perhaps understandable skepticism. 「ポーランドの運転手を観察していたら、みな明らかにこのルールに従っていたからよ」と私が返事をする、当然とも言える疑わしそうな顔をされた。		
My response, that SV and that SV	2 点	My=私が[の] response=返事(をする)／返答／反応 that=～と(いう)
I had been watching the Polish drivers	2 点	had been watching=観察して[見て]いた[いる, きた] the Polish=ポーランド(人)の drivers=運転手
they all clearly followed this rule,	2 点	they=彼ら all=みな clearly=明らかに／疑いなく followed=従っていた this rule=このルール[規則, 決まり]
was greeted with perhaps understandable skepticism	2 点	was greeted with=(顔を)された／～で反応された[応じられた, 迎えられた]／～と思われた／～と共に受け止められた perhaps understandable=当然とも言える／無理からぬ perhaps=おそらく

		understandable=理解できる／当然である skepticism=疑わしそうな顔／懐疑心／懐疑的な態度／疑いを拭えないもの(と思われた)／懐疑的に(受け取られた)
<p>部分③: Adding 'Trust me, I'm an anthropologist' probably didn't help much either, and it was some time before he could be persuaded to test my theory. 「信用してよ。私は人類学者なんだから」と付け加えてみても、あまり役に立たなかったようで、彼が私の説を試してみようと納得できるまでしばらくかかった。</p>		
Adding 'Trust me, I'm an anthropologist' probably didn't help much either,	3点	Adding=付け加え(ること) Trust=信用する／信じる anthropologist=人類学者 probably=～ようだ[らしい]／おそらく／I think や it seems に相当する訳 didn't help=役に立たなかった／効果[意味]がなかった／助け[足し]にならなかった much=あまり／大して／さ[それ]ほど／特に either=も(また)
and it was some time before he could be persuaded to test my theory.	3点	and=うえに it was some time before=～までしばらく[少し／時間が]かかった／～は少々後のことだった／しばらくして(ようやく)～ he=彼／ヘンリー could be persuaded to=～しようと納得できる[説得される]／～する気になった(のは) test=試す theory=説／理論

第1問(2) 配点 15

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
(2) 以下に言及のない(誤字などの)ミスは1つマイナス1点を原則とする。

要素	配点	各要素の正解例
①ルールの内容	5点	・幅が広い2車線道路で追い越しをかけると前方車両も対向車両も脇に寄り第3の車線を作ってくれるというポーランドの暗黙のルール
②ルールを見抜いたことに対する賞賛	5点	・短時間で見抜いたのは立派だが、
③ルールが危険なことを見落としたことに対する非難	5点	・死亡事故も多発している事実を見落とし同乗者の命を危険にさらした点で人類学者は完全には信用できない
④解答形式:文末との不整合	-2点	・意見として不自然なものは-2

第2問(1) 配点 20

部分①: This jump is not some obscure property that's only visible to scientists, but it is most commonly observed in the kitchen sink.

この跳ね上がりの現象は、科学者にしか見えない分りにくい特性ではなく、台所の流しで最も普通に観察される。

要素	配点	各要素の正解例
This jump is not some obscure property that's only visible to scientists,	6 点	This=この jump=(水の)跳ね(上がり)(の現象)/跳躍/上昇/盛り上がり/跳水 is not=ではない some=何らかの/ある obscure=分りにくい/はっきりしない/不明確[明瞭]な property=特性/特徴/特色/特質/性質 only=しか~ない/~だけ/~のみ visible to=~に見える scientists=科学者
but it is most commonly observed in the kitchen sink.	4 点	observed=観察[観測]される/見られる most=最も/極めて/ごく/実に/とても commonly=普通[一般的]に/よく in=~(の中)で/~において kitchen=台所[キッチン]の sink=流し(台)/シンク
部分②: When a jet of water from a tap hits the surface of the sink, it spreads out quickly and smoothly in a thin film until it reaches an area where it suddenly piles up in a ring, increasing its height.		
蛇口から噴き出した水が流しの表面に当たると、薄い膜となって素早く滑らかに拡散し、その後ある域に達すると、そこで突然、環状に盛り上がって水位が高くなる。		
When a jet of water from a tap hits the surface of the sink,	4 点	When=~とき jet=噴出/噴射/吹き出る water=水(流) from=~から/~の tap=蛇口/水道口 hits=当たる/ぶつかる/触れる/到達する surface=表面/底 sink=流し(台)/シンク
it spreads out quickly and smoothly in a thin film	2 点	it=それ/水(流) spreads out=拡散する/広がる quickly=素早く smoothly=滑らかに/滞りなく in=~となって/~状に/~を形成する/~として thin=薄い film=膜/層
until it reaches an area where it suddenly piles up in a ring,	2 点	until=その後/次いで/やがて/つい[最後]に/~まで it=それ/水(流) reaches=達する/行く/広がる area=(ある)(領)域/場/所/範囲/エリア where=そこで suddenly=突然/急に

		piles up=盛り[せり, 積み]上がる／うず高くなる in=～(の形)となって／～状に／～を形成する／～として ring=環／輪／リング／円
increasing its height.	2 点	increasing its height=高くなる／高くなりながら increase=増す／(水位を)上げる／(水位が)上がる its=その／水の height=(水)位／高さ／高度

第2問(2) 配点 10

【基準・配点】

- (1) 次の要素に以下の点を配する。要素の欠如はその配点を減じる。
(2) 以下に言及のない(誤字などの)ミスは1つマイナス1点を原則とする。

要素	配点	各要素の正解例
①水があたる面の向き	5 点	・噴射した水があたる平面の向きをどのように変化させても
②跳水の位置	5 点	・水が跳ね上がる位置が同じだったこと
③解答形式:文末との不整合	-2 点	・日本語として不自然なものは-2

第2問(3) 配点 20

部分①: Most importantly, since the thin layer that forms before the jump carries much more force than the thicker layer does, thus making the thinner area more efficient at transferring heat,
最も重要なのは、跳ねる前にできる薄い層の方が厚い層よりも伝わる力がはるかに大きく、従ってより薄い部分ほど熱伝導率がよいので

要素	配点	各要素の正解例
Most importantly,	1 点	Most importantly=最も[とても]重要なのは…(ことである)／ 最重要な点として…／…は最も重要である
since the thin layer that forms before the jump carries much more force than the thicker layer does,	6 点	since=～ので／～から／～ため thin=薄い layer=(水の)層／膜 forms=できる／形成する／作られる before=前に jump=跳ね(上がり)(の現象)／跳躍／上昇／盛り上がり／ 跳水 carries=伝わる／伝える／運ぶ much=はるかに／ずっと／非常に／かなり more=大きな／多くの force=力 than=よりも thicker=(より)厚い

<p>thus making the thinner area more efficient at transferring heat,</p>	<p>4 点</p>	<p>thus=従って／それゆえ thinner=(より)薄い area=部分／範囲／領域／(水)面／膜／層 more=より／もっと efficient at=率[性]がよい[高い, 優れて]／～に[の点で]効率的／効率的に～ transferring=伝導／伝える heat=熱</p>
<p>部分②: understanding the precise mechanism of this phenomenon has the potential to improve efficiency in water use in industry and households alike. この現象の正確な仕組みを理解することは、産業界でも家庭でも水利用の効率を向上させる可能性がある。</p>		
<p>understanding the precise mechanism of this phenomenon</p>	<p>4 点</p>	<p>understanding=理解すること(で／によって)／理解すれば precise=正確な mechanism=仕組み／メカニズム of=～の this=この phenomenon=現象</p>
<p>has the potential to improve efficiency in water use in industry and households alike.</p>	<p>5 点</p>	<p>has the potential to=～する可能性がある[を持っている]／潜在的に～する improve=向上させる／上げる efficiency=効率 in=～の／～における water use=水(の)利用[使い方] in=～で／～において industry=産業[工業](界)／業界 households=家庭／(諸)世帯／家事 alike=A も B も(等しく, 同等に)</p>

第3問 配点25

部分①: 駅の人混みの中, 歩きスマホを注意する警備員に目もくれず, 操作を続ける通勤客を見る
 Walking in a crowded station, we often see commuters using their smartphones while walking, although security people warn them not to do so.
 In a crowded station, there are many commuters using their smartphones while walking, ignoring security people who warn them not to.

要素	配点	各要素の正解例
駅の人混みの中,	8点	「～の中」=in 「人混み」=(形容詞) crowded/busy/(名詞) crowd 「駅」=(railway, subway, train) station
通勤客を見る		「見る」=see [catch, discover, find, glimpse, notice, observe, watch, witness] /look [gaze, glance, glare, stare] at/catch sight of/(at) the sight of/there are 「通勤客」=commuter/people on their way to work
操作[歩きスマホ]を続ける		「続ける」=continue to do [doing]/keep (on) doing 「操作」=use/handle/manipulate/operate/touch/play [fiddle, fidget, toy] with/look at [watch] 「歩きスマホ」=using [the use of] a [the, one's] smartphone [smart phone] while walking
警備員に目もくれず,		「～に目もくれず」=ignore [neglect]/not listen to [follow, pay attention to, respond to]/turn a deaf ear to/(接続表現)but [and]/despite/though 「警備員」=security people [guards, men [women], officers/(複数形不可) personnel, staff]
(歩きスマホ)を注意する		「注意する」=warn [advise, ask, request, tell] O not to (do)/warn (O) against [about, of] A/(名詞句)the [one's] warning against (A)/(直接話法利用)say "Please refrain from doing"/say "It's dangerous to do"

部分②: ～につけ, なぜこんな振る舞いが後を絶たないのだろうかと思う。
 When I see this, I always wonder why these people never stop such behavior.
 This always makes me wonder why these people continue to do so.

要素	配点	各要素の正解例
～につけ,	5点	「～につけ」=This always/(以下は部分①の「通勤客を見る」の前も可) when SV, S always/whenever [every time] SV/whenever Ving
なぜ～のだろうかと思う		「思う」=(人が主語)wonder [think] wh-節/ask oneself (a question (of)) wh-節/have a question wh-節/hit on an idea wh-節/(疑問が主語)a question [it] comes to mind [comes across my mind/comes to me/occurs to me/pops into my mind [head]]
こんな振る舞いが後を絶たない		「こんな」=such/like this [that]/(do) so/this [that] kind of 「振る舞い」=behavior/behavior/behave/do (so, a thing)/(「こんな」と併せて)it 「後を絶たない」=(人・振る舞いが主語)not stop/continue/(人が主語)keep/(振る舞いが主語)last long/remain common (things)/repeat oneself/happen again and again/(主語に比較級をつけて)more and more (people, of such behavior)

部分③(下線部): 「人混みの中でも歩きスマホがなくなる」理由で, 直後の「もったいない精神」という理由とダブらない内容。解答は歩きスマホをしても「自分だけは(対人)事故を起こさないという過信」や、「他人がよけてくれるから事故は起こらないだろう」という甘え」といった理由を挙げ, キーワード(過信, 甘え)の提示, 次にその具体的説明, 結論の順で記している。
 (例1)このことに対する最も可能性のある理由は, 人々が自分を過信しているということである。事故は自分には決して起きず, 他人にだけ起きると思っている。だから彼らは, いつでもどこでもためらうことなくスマートフォンを使う。

The most likely reason for this is that they are too sure of themselves. They believe that accidents won't happen to them, but only to others. That's why they never hesitate to use their smartphones at any place or time.
 (例2) 主な理由は、彼らが他人の善意に頼りすぎていることである。彼らは、他人が自分とぶつかる前によけてくれるものだと思っているから、スマートフォンを使うことを決してやめないのだ。
 The main reason is that they are too dependent on other people's kindness. They think that other people will get out of their way before hitting them, so they never stop using their smartphones.

・自分だけは(対人)事故を起こさないという過信 ・他人がよけてくれるから事故は起こらないだろうという甘え	5点	「歩きスマホがなくなる理由」として不自然、あるいは理解し難いものは-5 「もったいない精神」という理由とダブリ、後に繋がらないものは-5
---	----	---

部分④: もう一つの見方としては、これは何かが無駄になるのを良しとしない日本人の「もったいない」精神によるのかもしれない。
 From an alternative viewpoint, this may be caused by the Japanese spirit of "mottainai," which is the feeling that it is not good to miss out on something.
 Seen from another perspective, this may be because of the Japanese spirit of "mottainai," which is a feeling of regret about wasting something.

要素	配点	各要素の正解例
もう一つの見方としては、	7点	「もう一つの」=another (possible)/an alternative/a different 「見方としては」=(judging, looked at, seen, viewed) from viewpoint [angle, perspective, point of view, side, standpoint]/in viewpoint [perspective, point of view, standpoint]/viewpoint [reason, explanation] is that SV
これは…日本人の「もったいない」精神によるのかもしれない。		「これ」=this/that/it 「～による」=be caused by/be because of [due to]/what lies behind all (this) is/the cause (of this) is/S(人) follow [act according to]/(「精神」が主語) be the cause 「～かもしれない」=may/perhaps [probably] 「日本人の」=Japanese/the Japanese have [possess] 「精神」=ethos/idea/mind/soul/spirit/*「もったいない」との語順, ofの有無は不問 「もったいない」="mottainai"/*引用符の有無や字体は不問
～を良しとしない		「～を良しとしない」=(which is) the [a] feeling [idea] [who feel] that it is not good [bad] to do/(which is) a [the] feeling of [who feel] regret [dislike, hatred] about [of] doing/who regret [or regretting] that SV [to do/doing]/with which we don't want to do
何かが無駄になる		「無駄になる」=(他動詞相当)miss out on/waste/(自動詞相当)turn out to be a waste [wasteful] 「何か」=something/anything

第4問 配点 25

【基準・配点】

(1)6点／(2)6点／(3)7点／(4)6点

下記の4つの観点から採点する。

- ①語数：解答欄から想定される語数を下回る語数の解答には、各問満点を限度として減点する。
- ②文法性：文法・語法・スペルなどの誤り、および不自然な適用は各1点を基本として減点対象とする。(1箇所に複数の誤りがある場合は複数点減点することがある。)
- ③テーマ性：設問文のテーマ・会話の流れにそぐわないと判断される不自然な内容・文脈、説明不足等は、下記の要素を参考に各問満点を限度として減点する。

	配点	要素
(1)	6点	・原則、「一卵性双生児」に言及した内容であること
(2)	6点	・原則、「クローン技術がすでに(ある分野で)使われている」ことを述べた内容であること
(3)	7点	・原則、「クローン技術による死者・ペットの蘇生を疑う」内容であること
(4)	6点	・原則、「ここまでの結論を尋ねるもの」「クローンに賛成する人への説明の仕方を求める」内容であること